

平成29年度「GKP広報大賞」エントリーシート

| | | |
|---|-----------------------------|--|
| エントリーする団体名の名称 神崎市 | | 担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 神崎市産業建設部下水道課管理係 |
| 代表者氏名 神崎市産業建設部 下水道課長 城島裕 | | 荒木 哲 電話 0952-37-0105、Fax0952-52-7979 E-Mail gesuidou@city.kanzaki.lg.jp |
| (他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称 | | 担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 |
| 部門名 行政広報部門 | 事例名 マンホールカードを活用した下水道広報活動 | |
| 事例の概要 (適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい) | | |
| <p> 神崎市産業建設部下水道課ではこれまでに、下水道事業の広報・啓発を目的として毎年9月10日に下水道の日に併せて市内を巡回している「下水道普及宣伝隊」等のイベントの他、地域の行事等に積極的に参加し、地域と連携した広報活動を実践しております。この取り組みにより、下水道事業に対する興味が深まっており、今後は更により多くの市民の方に理解を深めていただきたいと考えております。そこで、下水道をより身近なものに感じてもらうきっかけづくりとして、GKPが主宰されているマンホールカード制作に参加しました。このマンホールカードは、地元神崎市民をはじめ、県内外から様々な方々に市役所へ来所していただき「観光資源」として利活用を推進しております。現在注目を集めるデザインマンホール蓋を市役所玄関に設置し、このマンホール蓋とマンホールカードを利用した広報活動は新聞等のメディアにも多数取り上げられており、現在では、神崎市の下水道のみならず佐賀県の地域資源としてPRを行っております。 </p> | | |
|  | |  |
| ゆるキャラとマンホールカード | | 地域の飲食店とのコラボ企画 |
| エントリー事例の特徴 全国各地のマンホールカードが第4弾で170種類発行され、現在、マンホールカードはゆるキャラに続くご当地文化の一つといえる。市役所玄関及び神崎市永歌浄化センターでは、市内の通常使用するマンホール蓋の展示を実施するなどし、一般の方々に下水道への興味を持ってもらえるきっかけづくりの観点からPRを工夫してきました。マンホールカードへの興味を大切にし、処理場などの施設見学を通して、足元で生活を支えている下水道の重要性について伝えていきたいと考えております。また、普通の生活で目立たないマンホール蓋をカードとして利用することは、地域のイベント等で注目される存在となっており、市民の方々に下水道に興味を持ってもらうためのきっかけづくりとしての効果は絶大でありました。なお、民間の飲食店からのマンホールカード発行記念のイベントなども開催することで、観光資源だけでなく、地域の活性化にも大変有効なツールとして新たな発見が出来ました。 | | |
| 付属資料の提出 | あり ・ なし (どちらかに○) | |